



美原&  
美原東

# ロイヤル・ニュース

MIHARA & MIHARA-HIGASHI ROYAL NEWS 2011-2012 WINTER Vol.22

○平成23年12月15日発行(年2回) ○発行人/野瀬泰良 ○企画・編集・発行/(宗) 宙岬教霊園管理部

## 間もなく美原東管理棟 ビル建設が始まる



管理棟ビル建設予定地(駐車場の上の白線がビルの輪郭)

美原東ロイヤルメモリアルパークの墓地使用者の皆様には長らくお待ちいたしました。平成二十四年三月頃より、正規の管理棟ビル(鉄骨造)の建設を、延床面積二四平方メートルの建設を、七月末日の竣工を目指して始めることになりました。現在は都市計画法四三条の建築許可申請(市街化調整区域への特例建築申請)が終わり、次の段階の建築確認を申請中でございます。

前々回の霊園ニュース(平成二二、二三年冬季号)に建築図面を掲載いたしました。エレベーターで上がって二階になっています。屋上には太陽光発電パネルを敷設し、階のトイレは年中二十四時間使用が可能で、個室二室は車椅子対応の広さを確保いたしました。建築中は美原東の墓参客の皆様には、騒音や駐車場が一時遠くなること等、いろいろと迷惑をおかけすることになります。ご迷惑をおかけすることになり、誠に申し訳ありません。ご迷惑をおかけすることになり、誠に申し訳ありません。ご迷惑をおかけすることになり、誠に申し訳ありません。ご迷惑をおかけすることになり、誠に申し訳ありません。

## 美原東ロイヤル、構内車道の 鋭角の曲がり角を無くす

今まで美原東ロイヤル構内の第二期工区のエントランスゾーンと第二期工区のロマンシユライオンゾーンの接続部分が鋭角に車道が曲がっていたため、車の運転者の皆様にはご苦労をおかけしておりました。この程お隣の地主様から角の三角地二八坪の面積の土地を快くお分けいただきまして、道の幅を拡げ、曲がるカーブもずっと鈍角にすることができました。

霊園といえましては、半年後に管理棟ビルが建つ、第二期の霊園や大駐車場の方角から受付カウンターやトイレ等がある管理棟ビルへの歩行者が増える将来の状況を予



想し、大駐車場への車の往路や大駐車場からの車の帰路と歩道を完全に分けることで歩行者の安全を第一に図ることに致しました。

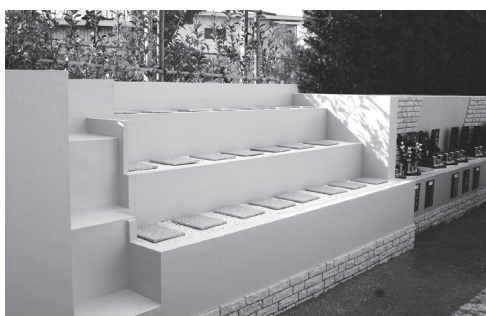
## 集合型永代供養墓の 使用申込みが増加し、 増設を図るも完売間近

美原東ロイヤルのロマンシユライオンゾーンの奥の古代ローマの神殿の周囲に造りました集合型永代供養墓の使用申込みが好評を博して増え続け、一年後の秋には増設せざるを得なくなつて、墓地を潰して同じような形の永代供養墓を新たに造り、そこにマリア様にも見える祈る女神石像を置いて発売したところ、それもあつという間に半分の使用契約が完了して、いよいよ平成二十三年十二月中旬に完売となり、そうなる人気振ります。



好評の内に完売時期が迫る  
集合型永代供養墓

## 新年から雑壇の 夫婦墓申込み受付開始



美原東の集合型永代供養墓の最終の企画は階段式の夫婦墓

これも美原東の古代ローマの神殿近くに広い墓地区画を潰して、同じ集合型の永代供養墓で納骨室は個々に独立した永代供養墓です。三段の雑壇にしたところが違うだけです。ただしこちらは納骨が二体までとなります。これが完売になります。美原東ロイヤルメモリアルパークでは、集合型の永代供養墓総てが完売となり、後は合葬式の永代供養墓「絆(きずな)」の使用のみの募集となります。

## 謹賀新年

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。より一層、人と人とのつながりを大切に、誠実で真心のこもったサービスを心掛けて参りますので、本年も宜しくお願い申し上げます。

平成二十四年 元旦

丸長石材

丸長グループ 霊園・墓石のことなら

丸長石材

瓜破営業所 〒547-0022 大阪市平野区瓜破東3丁目1-17  
TEL.06(6709)4471 FAX.06(6790)5053  
営業時間/AM9:00~PM.6:00(定休日:水曜日)

本社 〒547-0021 大阪市平野区喜連東3-5-6



# 第二回 葛井寺合戦、楠正行騎馬軍団の華麗なる初陣

(赤松軍代表役員) 野瀬泰良

摂河泉の治安維持に四国細川勢が出動

將軍、足利尊氏の補佐役であった弟、直義(ただよし)は忍びの者から、六月に吉野朝廷が楠木正成の遺児、正行(まさつら)を報告して京奪回を目論む軍議を開いたとの報告を受けても、身の程知らずか、何を夢想するか、と笑って動じることとはなかった。ところが八月に入つて京の甲冑(かっちゅう)師から、河内や和泉の同業者が武器の補修の応援を求めて来たとの情報を得る事態となつて、いくらか南朝方を見くびる直義でも、高師直、細川頼氏(あきうじ)、上杉重能(しげよし)、畠山直宗(ただむね)ら、主要な幕僚たちを集めて軍議を開かざるを得なかった。時に三四月八年九月。



藤井寺境内、(西国三十三箇所五番札所) 葛井寺境内、(西国三十三箇所五番札所)

二十一日、四国勢と合流した頼氏は、住吉で和田正武率いる武装集団と対峙(たいじ)することになったが、終日睨み合った後に和田軍の方が退却した。

池尻の河内守護代が奇襲される

八月二十一日、細川頼氏は、和泉勢が退却したことに気を良くしたが、慎重な彼は和泉軍を追わずに、南河内東条(河内町、正成亡き後、楠氏は山深い赤阪から平坦地の東条に本拠地を移動した。)と和泉和泉(岸和田)とも同等距離を保つ池尻(狭山池北岸)に、河内守護代、秋山四郎次郎率いる数百騎の騎馬兵を派遣して、ここを楠、和泉の動きを監視し、動きを封じる治安維持の拠点にしようとした。

長引く八尾(矢尾)城の包囲戦

九月九日朝、楠家の将、大塚惟正の兵が東条から葛井寺(ふじいでら)に進出する。同日のほぼ同時刻、和泉の和泉勢及び紀州からの加勢が菅田(こんた)邸を監視し、動きを封じる治安維持の拠点にしようとした。二十四日未明、秋山四郎次郎は、池尻

正行(まさつら)正時兄弟らが率いる主力部隊が合流し、計八百騎の軍勢となつて菊水の軍旗を翻させながら八尾方面に向け進軍を開始した。葛井と書いて「ふじい」と読む理由を調べると、この地に住んだ渡来系の白猪(しろい)氏が奈良時代に葛井(ふじい)氏と名を改め、そこに氏寺、葛井寺を造営したとある。(白猪とは百済のウグクル訓みのベクチエの当て字ではないかと筆者は考へる。)

途中、楠軍は今の柏原市安堂付近で大和川を渡河。秋山四郎次郎の命を受け、丹下城を出て敵軍の大和川渡河を監視していた秋山彦六は、慌てて東高野街道を北に退却し、久宝寺川(長瀬川)を渡り八尾(矢尾)城に立て籠もった。八尾城は、往時、古代の河内湾(淀川)大和川、石川の川が流れ込む広大な湖であつて、古代は現在の大阪市東部、守口市、門真市、大東市西部、東大阪市北部の地域が湖面に覆われていた。の名残である深野(ふか)池に流れる往時の大和川の支流、玉櫛川(玉串川)、同じく河内湾の名残である新開池に流れる往時の大和川の支流、久宝寺川(長瀬川)とに分れる二又の内側にあつた。この河に挟まれる天然の要害であつた。

恩智(おんじ)に到着した総大将、楠正行は、和泉勢の軍勢を西方に前進させて八尾城の南に陣を張らせた。主力部隊は高安山麓にあつて河内平野を見渡せる教興寺境内に陣を張り、西の八尾城に立て籠もる秋山彦六と睨み合った。

この戦況を知つた天王寺の本陣は、直ちに丹下城の秋山四郎次郎に救援に向かわせた。因みに八尾城があつた位置については、八尾市本町付近とする西郷説と、南本町、高美町、安中町付近とする八尾説とがある。

教興寺の楠主力部隊と八尾城の秋山勢の双方が睨み合う内に十日を超える日々が費やされた。細川、佐々木、赤松らが駐屯する天王寺本陣では、敵方が八尾の小城に何時までも拘束するのは、大塚惟正の若さから来る戦略の疎(そ)さだと考へ、ここは幕府軍を三手に分け、近江、佐々木勢を左翼となして八尾城に急行させ、楠の本陣、教興寺を攻めて正行の息の根を止め、旗幟、赤松勢を右翼として葛井寺南面に押し出し、和泉勢、大塚勢に当たらせ、本隊の細川頼氏その他の主力部隊は、楠の本拠地、南河内の東条を留守中に攻め、彼らが二度と立ち上がれぬ様、領民の家々から田畑まで総てを焼き払ふことにした。

幕府軍の動きは逐(つ)斥候によつて教興寺の楠正行(まさつら)の下に伝えられた。九月十七日、楠正行は急いで東条への退却を命じ、教興寺の陣を撤収した。幕府軍の左翼、佐々木勢が八尾城の北側に現れた時、八尾城を南から攻めていた和泉勢は、近辺の民家に火を放つて、主力部隊と入れ違ひに教興寺と部隊を移動した。

幕府軍右翼、赤松勢は大塚勢が籠る葛井寺の南方に進出した。この赤松勢を後尾から襲つたのは和泉の和泉正武率いる百騎ばかりの騎馬兵だ。踵(きびす)を返して赤松勢が和泉正武に向かうと、こちらも馬首を返して和泉方面へと逃げ去るのだ。

本隊の細川勢、宇都宮勢、備前勢、但馬勢合せて約二千騎が、楠和泉勢のさしたる抵抗もない内に早くも豊田の森(心神院や倍家の森)が見える野中辺りの草原に到着した。あの森の向こうが敵の領する東条の入り口だ。日が暮れない内に東条に入りたいたいのだ。佐々木勢は楠本隊と合戦中であるからここにいないが、赤松勢が和泉の和泉軍を追つたことを知らない細川頼氏(あきうじ)



藤井寺市菅田 心神院の森

は、彼らの到着が約束の刻限に遅れているのを苛(いら)立たす。そこへ折れた矢が鎧に刺さつたままの姿で北方より走り来たつた騎馬武者が「八尾城の者でござる。楠勢の猛攻により城主、秋山彦六殿は討ち死に、佐々木殿も破られて北へ引き上げてござる。」

八尾城は落城寸前。一刻も早い救援をお願い申す。間もなくこちらに楠の精銳部隊が押し寄せるであろうが、ご用心召され。」と大音声で叫ぶと、馬首を返して名乗りもせずに元来た方向へと疾風の如くに駆け去つた。見れば彼の行く手には何かくも黒々と煙が立ち上つて、いさではないか。

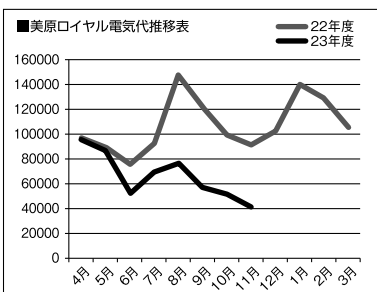
豊田の幕府軍は、慌てて馬に鞭(むち)をあて、辛に八尾城救援に駆け出した。それが見定めたかのように、風もないのに豊田の森が急にたぎざわりと動き出した。正面に直ぐにでも現れそうなる精銳部隊との衝突に心を奪われ、気が動転して後ろを振り返る余裕のある者などいかなかった。豊田の森からは、鎧や甲にくくりつけた枝葉を敵い落としながら、何百もの武者たちが姿を現し、森の奥に隠されてあつた何百頭もの馬が引き出された。彼らこそが楠軍の裏をかいて東条を攻める幕府軍で、その又裏をかいて先回りし、領地の入口で待ち伏せしていた楠正行(まさつら)率いる騎馬軍団の主力部隊であつた。その数、六百五十騎。八尾城へと急ぐ細川頼氏(あきうじ)はふと不思議な感覚に襲われた。背後から何かか追いかけてくるようだが、それともただなぬ数か? 敵ははつと後ろを振り返つた。「敵だ! 敵襲だ!」不意を突かれた幕府軍は、喚声(わんせい)を上げて背後から襲いかかる敵の騎馬軍団に蹂躞(じゆうぎ)され、ススキの穂にも見える馬上に振り翳される無数の白刃の餌食に、叫喚(けいけん)の叫び声を上げながら潰走(つぶそう)するのを総大将、頼氏は止めようも無かつた。彼は僅かな部下を引き連れ、葛井寺の境内に逃げ込み、赤松勢の救援を待たした。頼氏の後を追ってきた正行によつて寺は包囲された。付近にいた大塚勢は、総大将の細川頼氏を救おうと葛井寺への突入を図る赤松勢の阻止に努めた。

だが赤松勢は寺内突入に成功し、中にいた細川頼氏を囲んで脱出させ、天王寺に向けて共に逃げ帰つた。その後には八尾城に楠正行の行方を追つて葛井寺の戦場にこのこよつてきたのは佐々木氏頼、氏泰の兄弟である。彼らは正行の首を求めて来たのであるが、味方の将兵の殆どが京に逃げ戻つた後であつたので、多勢に無勢、逆に彼らが和泉、楠に挟み撃ちたにせよ、弟の氏泰は命を落とさず、兄の氏頼も命から京へ逃れ帰るしかなかつた。葛井寺合戦は正行の作戦が見事に功を奏し、幕府軍の大敗北に終わったのである。(両軍の戦記は、関東軍参謀、田中俊資著「楠正行」第二巻の参照要約である。)

# 進む霊園の

# 節電対策

今年度は福島第一原発の事故があつて、政府や関電からの節電要請を受け、我々霊園管理部もいかに節電するかを考え、その第一弾として今年の夏はエアコンの設定温度を上げ、夜間照明を八月三十一日まで消し、管理棟一階の照明も二灯の中の二灯を消しました。今年の六月以降は電気代の請求額が下がり、八月以降の電気消費量は前年の半分にまで減らすことが出来ました。第二弾として、九月に自販機三台を省エネタイプの二台に入替ました。そして第三弾で十月中旬より太陽光発電を開始いたしました。電気消費量削減を考えますと、かなりのエコ対策だと思えます。今後もより良い霊園運営に努めてまいります。



太陽光発電パネルが敷設された美原管理棟屋上



屋根を修理し、アマラや先相供養堂と同じ色彩に塗り替えられた美原管理棟

## 美原ロイヤルメモリアルパーク主催行事

ねはんりょう くようえ  
**年末 法願寺涅槃陵供養会**  
 美原ロイヤルB地区 ■12月27日(火)10:30から

ひがんえ  
**佛乗寺永代供養墓春季彼岸会**  
 美原ロイヤル地区 ■3月18日(日)10:30から

くようえ  
**霊園主催春季彼岸供養会**  
 美原ロイヤル先祖供養堂 ■3月20日(火祝)10:30から30分  
 導師 高野山真言宗 法願寺

ねはんりょう ひがんえ  
**法願寺涅槃陵春季彼岸会**  
 美原ロイヤルB地区 ■3月20日(火祝)11:00から 30分

### 美原ロイヤル管理棟

#### 特別休館日

|     |                                  |
|-----|----------------------------------|
| 一月  | 十六日(月)、十七日(火)<br>※前回ロイヤルニュースより変更 |
| 二月  | 六日(月)、七日(火)                      |
| 三月  | 五日(月)、六日(火)                      |
| 四月  | 七日(月)、八日(火)                      |
| 五月  | 四日(月)、五日(火)                      |
| 六月  | 二日(月)、三日(火)                      |
| 七月  | 六日(月)、七日(火)                      |
| 八月  | 三日(月)、四日(火)                      |
| 九月  | 五日(月)、六日(火)                      |
| 十月  | 三日(月)、四日(火)                      |
| 十一月 | 五日(月)、六日(火)                      |
| 十二月 | 三日(月)、四日(火)                      |

※四月十月を除く毎月第一週の月火を原則とし祝祭日の振替休館日と設定致しております。

## 美原東ロイヤルメモリアルパーク主催行事

くようえ  
**集合型永代供養墓・合祀墓[絆]春季彼岸供養会**  
 美原東ロイヤルJ地区 ■3月20日(火祝)11:30から30分  
 導師 日蓮宗 朝日寺

## 関西メモワール主催行事

くようえ  
**平成23年度 ペット合同供養墓供養会**  
 美原ロイヤルウエストゾーン ■3月20日(火祝)10:00から

# ペット合同供養墓



ペット納骨堂を運営される平野動物霊園様から、納骨堂の使用を終わられた顧客様の愛玩動物の「終の棲家」を造って欲しいとのご依頼を受け、このほど美原ロイヤルメモリアルパークの奥のウエストゾーン駐車場端の緑地の中に、ペット合同供養墓「愛」を建てることになりました。

弊社といたしましては、地域のペットを可愛がられる皆様に、いつでもお参りができるお墓ができたことを知っていただきたく、この新聞の読者の皆様から口伝えに拡げて下さることを望んでおります。



株式会社 関西メモワール

ペット葬祭部

〒587-0021 堺市美原区小平尾1059-26  
 TEL 072(363)3414 FAX 072(363)3014



霊園から  
年末年始  
春季彼岸のご案内

正月用の墓参は、十二月二十三日(水)～一月九日(月)

今年の年末年始の墓花は、二千五百円。「皇室カレンダー」(先着二百五十名)と「ローソク線香セット」は従来通り付けさせていただきますいております。昨年同様「年末年始墓花予約券」(十二月二十二日まで二千五百円)をご購入いただき、先行してカレンダーをお渡しする制度を設けさせていただきます。

春季彼岸の墓参は、三月十七日(土)～三月二十三日(金)

この期間、墓花はローソク線香付で二千円となります。彼岸の墓参は十八日(日)二十日(火・祝)に集中するかと思われます。駐車場は午前中がいつも一杯となりますので、墓参時間を午後や夕方にごされるのもひとつの選択でしょう。また、夜の霊園は夜間照明を実施しております。

尚、十八日(日)二十日(火・祝)は送迎バスを増便いたします。

| 平成24年1月 |       |       |    |   |    |     | 平成23年12月 |    |                 |              |     |    |      | 月            |    |    |    |      |
|---------|-------|-------|----|---|----|-----|----------|----|-----------------|--------------|-----|----|------|--------------|----|----|----|------|
| 18      | 17    | 16    | 15 | ～ | 5  | 4   | 3        | 2  | 1               | 31           | 30  | 29 | 28   | 27           | 26 | 25 | 24 | 日    |
| 水       | 火     | 月     | 日  | ～ | 木  | 水   | 火        | 月  | 日               | 土            | 金   | 木  | 水    | 火            | 月  | 日  | 土  | 曜日   |
| 定休日     | 振替休館日 | 振替休館日 | 通常 | ～ | 通常 | 定休日 | 通常       | 通常 | 午前八時三〇分～午後二時 開館 | 午前九時～午後三時 開館 | 通常  | 通常 | 臨時開館 | 法願寺涅槃陵供養会 通常 | 通常 | 通常 | 通常 | 美原   |
| 定休日     | 通常    | 通常    | 通常 | ～ | 通常 | 定休日 | 通常       | 通常 | 午前九時三〇分～午後二時 開館 | 午後三時 開館      | 通常  | 通常 | 休館日  | 通常           | 通常 | 通常 | 通常 | 美原東  |
| 運休日     | 運休日   | 臨時運休  | 通常 | ～ | 通常 | 運休日 | 臨時運行     | 通常 | 運休日             | 各二便          | 午前中 | 通常 | 通常   | 臨時運行         | 通常 | 通常 | 通常 | 送迎バス |

美原ロイヤル&美原東ロイヤル墓参送迎バス出発時刻表 全便予約制。定員17名。

| 南海北野田駅東口<br>ライブ第二駐車場発 |       | 近鉄松原駅南口<br>ロータリー発 |       |
|-----------------------|-------|-------------------|-------|
| 第一便                   | 9:30  | 第一便               | 10:10 |
| 第二便                   | 10:55 | 第二便               | 11:40 |
| 第三便                   | 14:30 | 第三便               | 13:50 |
| 第四便(彼岸)               | 16:10 | 第四便(彼岸)           | 15:30 |

■詳しくは、美原ロイヤル事務所までお問い合わせください。(072)363-1114

| 平成24年3月 |    |      |    |    |          |      |     |       |       | 月    |
|---------|----|------|----|----|----------|------|-----|-------|-------|------|
| 23      | 22 | 21   | 20 | 19 | 18       | 17～8 | 7   | 6     | 5     | 日    |
| 金       | 木  | 水    | 火  | 月  | 日        | 土～木  | 水   | 火     | 月     | 曜日   |
| 通常      | 通常 | 臨時開館 | 通常 | 通常 | 佛乗寺永代供養会 | 通常   | 定休日 | 振替休館日 | 振替休館日 | 美原   |
| 通常      | 通常 | 臨時開館 | 通常 | 通常 | 通常       | 通常   | 定休日 | 通常    | 通常    | 美原東  |
| 通常      | 通常 | 臨時運行 | 増便 | 通常 | 増便       | 通常   | 運休日 | 運休日   | 臨時運休  | 送迎バス |



2012年  
皇室カレンダー  
プレゼント!  
正月用墓花購入の方、先着二百五十名様に宙界神社からプレゼントされます。

謹賀新年 平成24年 元旦

昨年は美原ロイヤルの築16年になる管理棟ビルの屋根、壁を補修し、地球環境保全に少しでもお役に立てるならと太陽光発電パネルを設置いたしました。今年は美原東ロイヤルに管理棟ビルが完成いたします。そこでも太陽光発電パネルを屋上に設置する計画しております。

また大阪府中環の森計画を受けて、東大阪の中央環状線中央の中央大通り交差箇所から近鉄奈良線交差箇所までの南北800メートルの空き地の緑化を進める、府と東大阪市と各種ボランティア団体との共同植樹事業である「命の輝き・共生の森計画推進協議会」が主催する第三回植樹祭が昨年11月に開催されました。今回はどんぐり等の苗木1200本が植えられ、累計3500本の植樹が進みました。

美原ロイヤルメモリアルパークといましては、当協議会の大阪府緑化運動の趣旨に賛同し、皆様の霊園内礼拝対象へのご浄財(費銭)58,516円に霊園施主からの寄付を加えまして、苗木100本分、壹拾万円を協賛・献資させていただきましたことを報告させていただきます。



平成23年11月27日、第三回、命の輝き共生の森植樹祭。当日160名のボランティアが1200本の苗木を植える。霊園代表も家族で参加。

美原ロイヤルメモリアルパーク霊園施主  
美原東ロイヤルメモリアルパーク霊園施主  
宗教法人 宙喲教  
**宙界神社**  
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾1059-26